

南魚沼市

公共施設等総合管理計画

個別施設計画

第3章 2保育施設 (1) 保育園・認定こども園

【担当課】子育て支援課

令和7年3月

南魚沼市

目 次

1 個別計画策定の趣旨及び概要	-1-
(1) 策定の趣旨	-1-
(2) 概要	-1-
(3) 計画期間	-1-
2 施設の状況	-2-
(1) 保育園・認定こども園	-2-
(2) 施設配置状況	-3-
3 施設の分析	-4-
(1) 経過年数別状況	-4-
(2) 耐震改修状況	-4-
(3) コスト状況	-4-
4 児童数の推移	-5-
5 施設の現状と課題	-6-
(1) 施設の役割	-6-
(2) 現状と課題	-6-
6 劣化状況調査の実施	-7-
(1) 調査方法	-7-
(2) 評価基準・健全度の算定	-7-
7 劣化状況調査による評価	-9-
(1) 調査結果	-9-
(2) 健全度による評価	-9-
(3) 各施設の状況	-9-
8 施設の整備・統廃合	-10-
(1) 整備・統廃合の考え方	-11-
(2) 整理・統廃合の進め方	-11-
(3) 整理・統廃合のスケジュール	-12-
(4) 期間ごとの削減目標面積	-12-

1 個別計画策定の趣旨及び概要

(1) 策定の趣旨

平成 29 年 3 月策定の南魚沼市公共施設等総合管理計画に示された公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針では、施設種類ごとに再編を進めることとしています。よって、保育所施設について施設の状況等を分析し、施設統合や民営化（施設の譲渡）などにより効率化を図っていきます。

(2) 概要

本計画は、「管理計画 第 3 章 施設種類ごとの管理に関する基本的な方針 2. 保育施設で示されている、施設統合や民間委託（施設の譲渡）などにより効率化を図る方向性」に沿って、民営化等を具体的に推進するための計画を示すものです。

また、国の「インフラ長寿命化基本計画」に定められた「個別施設計画」に該当します。

(3) 計画期間

計画期間は、南魚沼市公共施設等総合管理計画にあわせて平成 58 年度までとします。

なお、次のとおり進行管理を行い、次年度以降、必要に応じて計画の改訂を行います。

計画名	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度以降	令和 28 年度まで
管理計画策定	策定			
個別計画策定		策定	修正	修正
進行管理			進行管理	進行管理

2 施設の状況

令和7年3月末現在の保育園等は、19施設あり、述べ床面積は合計で 14,931 m²となって います。

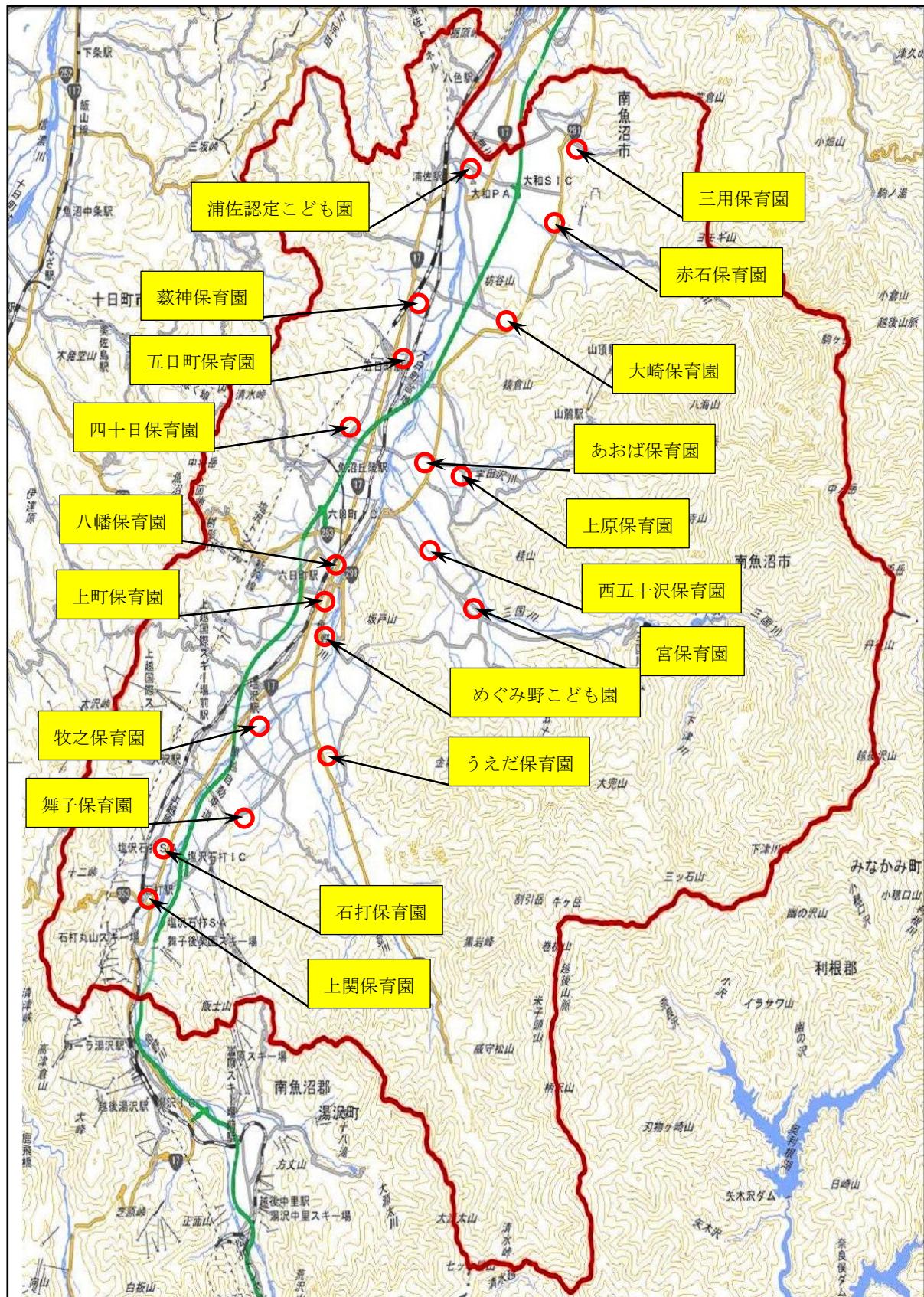
(1) 保育園・認定こども園

番号	施設名称	所在地	延床面積 (m ²)	築年	耐震	備考
1	三用保育園	前原町 847	621	平成 15 年	新基準	
2	赤石保育園	茗荷沢 710-1	641	昭和 49 年	旧基準	
3	大崎保育園	大崎 3329-3	770	昭和 54 年	旧基準(補強)	
4	薮神保育園	九日町 1632-1	697	平成 8 年	新基準	
5	上原保育園	上原 241-1	713	平成 4 年	新基準	
6	あおば保育園	泉甲 241-1	649	平成 11 年	新基準	
7	五日町保育園	五日町 2262-1	696	平成 14 年	新基準	
8	四十日保育園	四十日 443	604	昭和 53 年	旧基準(補強)	
9	宮保育園	宮 677-2	792	平成 17 年	新基準	
10	西五十沢保育園	津久野 964-1	629	昭和 55 年	旧基準(補強)	
11	八幡保育園	六日町 19-5	823	平成 29 年	新基準	
12	うえだ崎保育園	長崎 30-2	633	平成 6 年	新基準	
13	牧之保育園	中 700	1,059	平成 30 年	新基準	
14	舞子保育園	仙石 1-16	612	平成 8 年	新基準	
15	石打保育園	下一日市 737-1	612	昭和 52 年	旧基準(OK)	
16	上関保育園	関 1132-5	611	昭和 61 年	新基準	
17	浦佐認定こども園	浦佐 5278-9	1,864	平成 23 年	新基準	公私連携
18	上町保育園	六日町 928-3	994	平成 19 年	新基準	公設民営
19	めぐみ野こども園	西泉田 201-6	911	平成 14 年	新基準	公設民営
合計			14,931			

※機械室等が別棟になっている場合は、床面積に含まない

(2) 施設配置状況

南魚沼市内の公立保育園等の配置状況は次の位置図のとおりです。



3 施設の分析

(1) 経過年数別状況

保育園等施設には建築から 31 年以上経過した施設が 8 施設あり、老朽化が著しい施設もあります。今後は、計画的に施設統合及び建替え等を実施していく予定です。

経過年数別状況

経過年数	施設数
10 年以内	2
11 年以上、20 年以内	3
21 年以上、30 年以内	6
31 年以上	8
合計	19

(2) 耐震改修状況

保育園等施設については、新耐震基準に適合していない施設が 1 施設あります。今後施設統合等含め対応を検討します。

(3) コスト状況

施設の保守・維持管理費用（令和 6 年度決算額）

公立保育園（民営を除く）の維持管理費用の主なものは、消耗品費 15,624 千円、光熱水費 42,603 千円、修繕料 13,175 千円、燃料費 17,720 千円、施設管理委託費 18,919 千円です。

経常的な施設管理費のほか、施設老朽化のため、修繕に多額の費用がかかっています。

コストの推移（単位：千円）

年度	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
消耗品費	16,773	16,444	16,898	15,624
光熱水費	39,320	44,171	40,388	42,603
修繕料	10,450	12,529	11,774	13,175
燃料費	17,793	16,514	14,620	17,720
施設管理委託費	16,370	12,770	10,844	18,919

4. 児童数の推移（各年度の在籍園児数）

施設名	年初／年末	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
三用保育園	4月	53	44	36	33
	3月	61	47	40	-
赤石保育園	4月	48	37	37	33
	3月	53	42	42	-
大崎保育園	4月	86	80	71	67
	3月	97	86	78	-
薮神保育園	4月	83	82	80	66
	3月	98	89	85	-
上原保育園	4月	47	42	43	37
	3月	52	52	48	-
あおば保育園	4月	82	81	72	65
	3月	93	86	78	-
五日町保育園	4月	51	54	49	51
	3月	56	62	58	-
四十日保育園	4月	56	51	52	51
	3月	60	59	58	-
宮保育園	4月	67	68	66	60
	3月	75	76	73	-
西五十沢保育園	4月	38	33	35	30
	3月	41	40	42	-
八幡保育園	4月	104	106	100	95
	3月	109	109	110	-
うえだ保育園	4月	60	55	48	43
	3月	66	60	53	-
牧之保育園	4月	94	84	75	69
	3月	104	89	81	-
舞子保育園	4月	51	50	45	48
	3月	57	55	50	-
石打保育園	4月	22	18	20	22
	3月	24	22	25	-
上閑保育園	4月	43	34	23	21
	3月	46	37	26	-

施設名	年初／年末	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
浦佐認定こども園	4月	192	185	197	198
	3月	195	217	203	-
めぐみ野こども園	4月	87	89	73	65
	3月	97	93	80	-
上町保育園	4月	48	33	26	20
	3月	46	36	30	-
合計	4月	1,312	1,226	1,148	1,074
	3月	1,430	1,357	1,260	-

5. 施設の現状と課題

(1) 施設の役割

保育施設は、保護者が就労等の事由により保育できない児童を預かる施設ですが、単に児童を預かるだけでなく、児童の健全な育成を目的に様々な行事を実施し、保護者の子育て相談支援を実施するなど、幅広い支援を実施しており、施設自体の安全性を確保し、児童が元気に楽しく成長できる場を提供し、次世代を担う人材とその保護者を支援する重要な施設です。

(2) 現状と課題

児童の安全確保のため、これまで必要に応じて施設の改修等を行ってきたほか、耐震補強の必要な保育園では、今後施設統合等を検討している施設を除いて工事を完了しています。

公立保育園は、19園（公私連携1園、公設民営2園含む）のうち、木造が13園、鉄骨・鉄筋コンクリート造が6園あります。

木造は、一般的に木造建築の耐用年数といわれている40年を超過した木造施設が1園、30年を超過した木造施設が3園あります。

鉄骨・鉄筋コンクリート造は、40年を超過した施設が4園あり老朽化が進んだ保育園が存在します。

また、建築から15年以上が経過している施設については、経年による屋根や外壁に劣化が見られます。

6. 劣化状況調査の実施

今後の対策の具体化（実施プランの検討・決定）に向けては、建築基準法第12条に基づく定期報告（以下、「12条点検結果」という）における調査項目及び公共建築物の点検マニュアル等の基準類に準拠して目視点検による劣化状況調査を実施し、その調査・評価結果に応じて対策の実施時期等を調整します。

(1) 調査方法

12条点検結果等を建物ごとに整理したうえで「建物劣化状況点検調査票」を作成し、建築及び設備の各部位について4段階で劣化状況を評価します。

●評価対象の部位（項目）

評価対象の部位			評価方法
建築	躯体 ほか	①屋上・屋根	主に12条点検結果及び劣化や不具合の範囲、箇所数に応じてA・B・C・Dの4段階で評価
		②外壁	
		③内部仕上げ	
設備	電気	④受変電	12条点検結果等では評価が難しいため、主に各部位の全面的な改修年度からの経過年数を基に、A・B・C・Dの4段階で評価
		⑤その他電気	
	機械	⑥空調	
		⑦その他機械	

(2) 評価基準・健全度の算定

●各部位の劣化状況の評価基準と評価点

「建築」①～②は主に12条点検結果及び目視点検により、「建築」③及び「設備」④～⑦については、主に各部位の全面的な改修年度からの経過年数を基本に、それぞれA・B・C・Dの4段階で劣化状況を評価します。

目視による評価 <①屋上・屋根/②外壁>

評価	劣化状況の評価基準	点数
A	概ね良好	100
B	部分的に劣化 (安全上・機能上問題なし)	70
C	広範囲に劣化 (安全上・機能上不具合発生の兆し)	40
D	安全上・機能上に問題があり、 早急に対応する必要がある	10

経過年数による評価 <③内部仕上げ/④⑤電気設備/⑥⑦機械設備>

評価	劣化状況の評価基準	点数
A	経過年数20年未満	100
B	経過年数20年以上40年未満	70
C	経過年数40年以上60年未満	40
D	経過年数60年以上	10

●部位別の重要度係数（補正係数）

部位により建築物の安全性や機能性に及ぼす影響が異なることから、次のとおり重要度に応じて補正係数を設定します。

重要度	部位の重要度の判断基準	重要度係数 (補正係数)
大	計画保全すべき部位 (①屋上・屋根／②外壁)	1.00
中	計画保全が望ましい部位 (④受変電設備／⑥空調設備)	0.50
小	事後保全で対応可能な部位 (③内部仕上げ／⑤⑦その他電気・機械設備)	0.25

※（一財）建築保全センター発行『建築物のライフサイクルコスト』の分類を参考とした

●健全度の算定

評価する7つの部位ごとに、評価点×重要度係数により算出した値の合計を100点満点換算したものと「健全度」と定義します。

評価対象の部位		評価点（満点）	重要度係数	係数反映後 (部位別配点)
建 築	①屋上・屋根	100	1.00	100
	②外壁	100	1.00	100
	③内部仕上げ	100	0.25	25
設 備	④受変電	100	0.50	50
	⑤その他電気	100	0.25	25
	⑥空調	100	0.50	50
	⑦その他機械	100	0.25	25
合計				375

$$\text{「健全度」} = \frac{\text{(各部位の評価点} \times \text{重要度係数)} \text{ の合計}}{375} \times 100$$

※数値が大きいほど健全で、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示します

※375点（合計最大得点）を100点満点に換算するため、375点に対する割合を算出した後、100を乗じています

7. 劣化状況調査による評価

(1) 調査結果

前項に掲げる調査方法に基づき調査を実施した結果、各施設の健全度は次のとおりでした。

(調査年度 令和2年度)

施設名	築年数	屋根・屋上	外壁	内部	受変電	他電気	空調	他機械	健全度
三用保育園	17	C	C	A	A	A	A	A	68
赤石保育園	46	A	A	C	C	C	A	C	80
大崎保育園	42	A	B	A	A	A	A	A	92
薮神保育園	24	C	A	B	B	B	B	B	70
上原保育園	28	A	A	B	B	B	B	B	86
あおば保育園	22	A	A	B	B	B	B	B	86
五日町保育園	18	B	B	A	A	A	A	A	84
四十日保育園	43	A	B	A	A	A	A	C	88
宮保育園	15	A	A	A	A	A	A	A	100
西五十沢保育園	41	A	B	C	C	C	C	C	64
八幡保育園	3	A	A	A	A	A	A	A	100
うえだ保育園	26	A	A	B	B	B	B	B	86
牧之保育園	2	A	A	A	A	A	A	A	100
舞子保育園	24	C	B	B	B	B	B	B	62
石打保育園	43	A	B	B	C	C	C	C	66
上関保育園	34	C	B	C	B	B	B	B	60
浦佐認定こども園	9	A	A	A	A	A	A	A	100
上町保育園	13	A	A	B	A	A	A	B	96
めぐみ野こども園	19	A	A	A	A	A	A	A	100

※上長崎保育園は、令和3年度除却となるため、調査は行わない。

(2) 健全度による評価

健全度による施設の評価は次のとおり。

健全度	評価	施設数
健全度 100～90	概ね健全であり改修等の対応が当面必要ない	7
健全度 89～70	部位分的な改修が必要	7
健全度 69 以下	早急な修繕や大規模な改修が必要	5

(3)各施設の状況

(令和7年3月時点)

施設名	築年数	健全度	施設の状況	整備等方針
三用保育園	22	68	良好、令和5年度大規模改修を実施済み。	赤石保育園との統合を見据え改修を行う。
赤石保育園	51	80	経年による内部床等の劣化あり	三用保育園との統合を検討、将来的には除却する。
大崎保育園	46	92	良好	当面存続とし、大規模改修等により長寿命化を図る。
薮神保育園	29	70	屋根に経年による劣化あり	当面存続とし、大規模改修等により長寿命化を図る。
上原保育園	33	86	良好	あおば保育園との統合を検討、将来的には除却する。
あおば保育園	26	86	良好	上原保育園との統合を見据え改修を行う。
五日町保育園	23	84	良好ではあるが、屋根融雪の消雪化の検討が必要	四十日保育園との統合を見据え改修を行う。
四十日保育園	47	88	良好	五日町保育園との統合を検討、将来的には除却する。
宮保育園	20	100	良好	西五十沢保育園との統合を見据え改修を行う。
西五十沢保育園	45	64	経年による外壁の劣化あり	宮保育園との統合を検討、将来的には除却する。
八幡保育園	8	100	良好	当面存続とする。
うえだ保育園	31	86	良好、令和2年度大規模改修を実施済み。	令和3年度、統合
牧之保育園	7	100	良好	当面存続とする。
舞子保育園	29	62	屋根、外壁に経年による劣化あり	改修を行いつつ存廃について検討、将来的には除却する。
石打保育園	48	66	経年による外壁の劣化あり	上関保育園との統合のため、改修を実施済み。
上関保育園	39	60	屋根、内壁に経年による劣化あり	石打保育園との統合後、解体撤去する。

施設名	築年数	健全度	施設の状況	整備等方針
浦佐認定こども園	14	100	良好	令和6年度、公私連携へ移行
上町保育園	18	96	屋根融雪システムに不具合が発生している	民営化あるいは存廃を検討する。
めぐみ野こども園	23	100	良好	将来的な民営化を見据え公私連携への移行を検討する。

※健全度は、令和2年度調査の数値

8. 施設の整備・統廃合

(1) 整理・統廃合の考え方

少子化の影響から、保育施設の数については、入園児数の推移や施設の老朽化、第2期南魚沼市子ども・子育て支援事業計画に定める施設の適正配置を踏まえるとともに、公共施設マネジメント実施方針に基づき、中期(2021年から2026年)、長期前半(2027年から2036年)、長期後半(2037年から2046年)の3期間に分け方針を定めることとします。

また、長期的に存続させる施設については、耐用年数の上限を、木造構造は50年、非木造構造は80年とし長寿命化を図るものとします。

(2) 整理・統廃合の進め方

施設統合や民営化は、財政上有利となるだけでなく、延長保育、未満児保育、土曜保育等の特別保育や、子育て支援センターの強化、混合保育の解消など、保育の質と利用者の利便性が向上するなどのメリットを保護者や地域へ十分に説明し理解を求める必要があります。このため、本計画及び関連計画により円滑な整備の推進を図っていきます。

現在、指定管理により民間法人に運営を委託している3園については、国県の運営費負担金や施設改修時の整備交付金を受けるため、将来的な私立化に向けた協議を進めます。

また、施設の更新時には更なる民間活力の導入を図り、公立保育園から私立保育園への移行に向けて民間法人との調整を図ります。

なお、廃止する施設については、老朽度や利用ニーズに応じて解体撤去若しくは有効活用について地域と協議しながら検討していきます。

(3) 整理・統廃合のスケジュール

急速に進行する少子化による入園児数の減少に対し、「集団での保育」と「高い充足率」を確保するため、保護者及び地域との合意形成を図りながら、順次、保育園の統廃合の取組を進め、施設の集約化を推進します。

(令和7年3月時点)

対象地区	取組内容	実施時期	対象施設	施設管理の方針
石打地区	統合による 集約化	令和7年度	石打保育園	統合存続（令和7年4月1日）
			上関保育園	解体撤去（令和7年度）

(4)期間ごとの削減目標面積

基準：19施設、延床面積合計：14,931 m²

(令和7年3月時点)

期 間	削減面積 (m ²)	削減施設数	削減率 (%)
中期	3,198	5	21.4%
長期前半	994	1	6.7%
長期後半	612	1	4.1%
合 計	4,804	7	32.2%